

小学生オンライン交流会

(1) 実施概要

小学生が市政運営に興味・関心をもってもらうことを目的に開催される小学生オンライン交流会では、みどりに関するテーマで出された意見を整理しました。

参加児童 市立小学校 16 校、65 名
実施日時 令和 6 年 7 月 22 日 午前 9 時 30 分から午前 11 時 30 分
会 場 各学校間と市役所で実施（オンライン開催）
テ ー マ 青梅市の豊かな自然やみどりを未来につなぐためには

(2) 主な意見

環境に関する意見
ポイ捨てをしないためにごみ箱の設置やポスターの設置
環境を汚染するごみを継続的に拾っていくことが大切
そこで、汚いイメージのあるごみ拾いをゲーム感覚で勝敗をつけていくとより参加者が増えるのではないかな
これ以上ごみを増やさないために、回収したごみをリサイクルし新たな資源とする
自分たちでできることはごみ拾いを行い、ポイ捨てをしないことを呼びかけ、自然を大切にする
自然に関する意見
外来種の駆除について住民に呼びかけたい
豊かな自然を未来につなぐ取組として、こどもたちが生き物のことを学び、学んだことを多くの人に伝えて、たくさんの観光客に来てもらう
自然を守るため自分自身が自然を好きになる
一人一人が考えて行動し、自然を守ろうとする

水がきれいになったり、自然を見るとリラックスできる
森林体験で自然を学ぶ取組みをする
不要な木や雑草を切る
観光に関する意見
青梅市の緑や自然を体験するようなツアーをつくり移住者を呼び込む
梅フェスタを開き青梅の自然の魅力を多くの人に伝えて観光客をさらに増やす
自然を紹介したり青梅の文化を知ることができる施設を建てる
川でバーベキューをする観光客がルールを守る看板をつくる
その他の意見
二酸化炭素を減らすためフードロスをなくす
間伐材でアスレチックをつくる
感想
交流会があることで青梅がよくなるので、交流会をもっと増やしてほしい
これからの青梅についてみんなで話し合うことができてよかった
交流会を通して少しでも学校や市が変わるといいなと思った
意見を市長がしっかりと受け止めてくれたので実現してほしい

中学生オンライン交流会

(1) 実施概要

中学生が市政運営に興味・関心をもってもらうことを目的に開催される中学生オンライン交流会では、みどりに関するテーマで出された意見を整理しました。

参加児童 市立中学校 10 校、45 名
実施日時 令和 6 年 12 月 23 日 午後 3 時 30 分から午後 4 時 30 分
会 場 各学校間と市役所で実施（オンライン開催）
テ ー マ 青梅市の豊かな自然やみどりを未来につなぐためには

(2) 主な意見

みどりの役割に関する意見
地球温暖化の防止や生き物の住处、ふれあいの場、土砂災害の防止、魚が暮せる環境、こどもの遊び場、地球温暖化防止、リラックス効果がある
環境的な役割（大気の浄化や光合成による環境保全）と精神的な役割（リラックス効果や自然体験によるよい刺激）がある
自分たちに関する意見
ごみのポイ捨てをしない
自然を守るボランティア活動や自然とのふれあい活動
植樹活動や川の清掃、ごみ拾い等のボランティア活動、生徒会によるリサイクルに関する講座開催
提案事項
自然環境を活かした若い観光客向けのイベントの実施
地球温暖化抑制のポスターやポイ捨てされたごみの写真などを校内や市内に掲示
必要以上の森林伐採をしない

青梅の林業に興味を持ってもらうために、ボランティアやSNSでの発信、林業体験、青梅産木材によるアスレチックや特産品の製造
青梅の木材や林業に興味を持ってもらうことで、青梅の注目度が高まり森の循環もできる

感想
各学校課題とこれからどのように活動していけばよいか理解するよい機会になった
オンライン交流会で得た意見を取り入れ、今後活かしていきたい
どの学校もそれぞれしっかり考えていて、お互いの意見を深められ、まさに交流会ができた
市内の学校との交流を図るため、同じボランティアに参加できるような企画を市にお願いしたい